

第30回

日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会

The 30th Annual Meeting of the Japan society of Immunology & Allergology in Otolaryngology

プログラム・抄録集



会期 2012年 **2月16日(木)~18日(土)**

会場 **琵琶湖ホテル**
〒520-0041 滋賀県大津市浜町2-40

会長 **清水猛史**
(滋賀医科大学耳鼻咽喉科学教室)

運営事務局：
〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町
滋賀医科大学耳鼻咽喉科学教室
TEL:077-548-2261 FAX:077-548-2783
E-Mail:jjiao30th@4580.jp

ご挨拶

滋賀医科大学耳鼻咽喉科学講座

清水 猛 史

第30回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会を担当させていただくにあたり、本学会会員の皆様に心より感謝申し上げます。私が耳鼻咽喉科医になった1983年に第1回の研究会が発足し、今回は第30回の記念大会になります。今学会のテーマは「歴史に学び未来を拓く」といたしました。過去の学会の歴史を振り返りながら、免疫・アレルギー学の未来を考えていただきたいと思い、多忙な臨床の中でも「臨床での疑問を基礎研究につなげて研究成果を臨床に還元する視点」を忘れない研究の原点を見つめ直すこと、さらに、歴史の豊かな滋賀県大津市での学会、との思いからです。

そこで、第30回記念式典と記念講演を2日目の総会の後に企画いたしました。まず、理事長の黒野祐一先生に過去30年間の学会を振り返りながら、多くの先生方の研究の積み重ねから生まれた耳鼻咽喉科免疫アレルギー学の歴史と発展について講演していただき、次いで、世界アレルギー機構の理事長であるRuby Pawankar先生に未来を見据えた世界の免疫アレルギー学の現状と今後の展望について講演していただく予定です。過去から未来、日本から世界へと広い視点で免疫アレルギー学について考える機会にさせていただきたいと思っております。

本学会は耳鼻咽喉科関連の全国学会の中でも最も研究志向の高い学会の一つとして、原則一つの会場で討論の時間を十分に設ける伝統を今回も踏襲しました。おかげさまで115題と大変多くのご演題をいただきました。口演のご希望はそのまま受け入れるつもりでしたが、学会の開始時間を早めても講演時間が不足し、症例報告の3題についてはポスター発表に変更させていただきました。15分間の特別口演枠も3題設定し、「免疫アレルギー学の最前線」としてミニシンポジウムを組ませていただきました。当初8題の応募をいただきましたが、学術担当理事の先生方に採点をお願いし3題を選択いたしました。内容の濃い素晴らしい発表が拝聴できることと思っております。

初日の教育講演は現在第一線で活躍されている新進気鋭の若手の先生方をお願いいたしました。順天堂大学医学部アトピー疾患研究センターの高井敏朗先生には「アレルギーはなぜアレルギーになるのか？」という大変魅力的なテーマで、慶應義塾大学医学部先端医学研究所の工藤千恵先生には「癌細胞による巧妙な免疫回避機構」について腫瘍免疫の最新のお話しをしていただく予定です。いずれも現在の免疫アレルギー学の最先端の興味深いお話が伺えるものと楽しみにしております。

初日のスポンサードレクチャーはMayo Clinicアレルギー免疫部門の紀太博仁先生に「気道粘膜におけるTh2免疫の機序と上皮の役割」について、最近の基礎研究のトピックスを中心にお話ししていただきます。気道上皮は刺激に応じてTSLPやIL-25、IL-33などのサイトカインを産生して、自然型アレルギーや獲得アレルギーに深く関わっていることが注目されています。2日目のスポンサードセミナーでは国立病院機構相模原病院臨床研究センターの谷口正実

先生に「好酸球性副鼻腔炎と気管支喘息—アラキドン酸研究の新しい展開」として、アラキドン酸代謝物研究の第一人者としてより臨床に近い立場から、好酸球性副鼻腔炎の病態を追求していただきます。気管支喘息と好酸球性副鼻腔炎の病態は似通っており、アラキドン酸代謝物が病態形成に深くかかわっていると考えられています。

一方で、この学会は専門的すぎてこれから研究を始めるような若い先生方が参加しにくいとのご意見があり、今回は若い先生方にも興味を持っていただけるように、新しい試みとして教育セミナーをいくつか企画しました。手術や外来診療に関するモーニング教育セミナーとして、3日目の早朝から琉球大学の鈴木幹男先生に「アレルギー性鼻炎の手術療法の実際」、岡山大学の岡野光博先生に「アレルギー性鼻炎の免疫療法の実際」について、これからの臨床にすぐに役立つお話をお願いいたしました。その他の講演時間との関係で早朝のセミナーになっていますが、お弁当をいただきながら是非多くの若い先生方に参加していただきたいと思います。モーニング教育セミナーに続いて「これから研究を始める若い先生方に伝えたいこと」というタイトルで、研究の考え方や進め方に関する全く新しい教育セミナーも企画いたしました。これまで外来診療や手術に関する臨床的な教育セミナーは他の学会でも多く企画されていますが、研究の考え方に関するセミナーは初めての試みだと思います。私自身、若い頃は先輩から言われるままに深く考えることもなくがむしゃらに実験していましたが、後になって留学経験などを通じて遅ればせながら、これが研究の考え方かと感じ入ることが多くありました。私のつたない経験をご紹介しますことで若い先生方の今後の研究に少しでも役立てていただければと思っています。

ランチオンセミナーでは、2日目に好酸球性中耳炎や好酸球性副鼻腔炎の外来診療や局所処置の実際について、自治医科大学さいたま医療センターの飯野ゆき子先生と関西医科大学の朝子幹也先生にそれぞれお話しいただき、小児アレルギー疾患について山形大学の太田伸男先生にアレルギー性鼻炎、神奈川県立こども医療センターアレルギー科の栗原和幸先生に最近注目されている食物アレルギーの免疫療法のお話をお願いいたしました。3日目は久留米大学神経精神医学講座の内村直尚先生に眠りとパフォーマンスについてお話していただきます。

大津市での全国学会は、故北嶋和智教授が2001年3月に主催された第13回日本喉頭科学会以来11年ぶりになります。最近の温暖化で2月でも大津ではほとんど降雪がありません。学会場からは琵琶湖が一望できます。是非湖畔を散策しながら日頃の疲れを癒していただきたいと思います。大津市には石山寺や三井寺があり、少し足を延ばせば比叡山延暦寺や彦根城、「お江」ゆかりの安土城址、小谷城址など、豊かな歴史と琵琶湖の自然にはぐくまれた滋賀県を満喫していただきたいと思います。

会場案内

A 遠方から JR でお越しの方

他府県

【JR 各線で JR 大津駅までお越しの場合】

- ・東京より新幹線・在来線利用で約2時間50分
- ・名古屋より新幹線・在来線利用で約55分
- ・金沢より在来線利用で約2時間30分
- ・広島より新幹線・在来線利用で約2時間30分

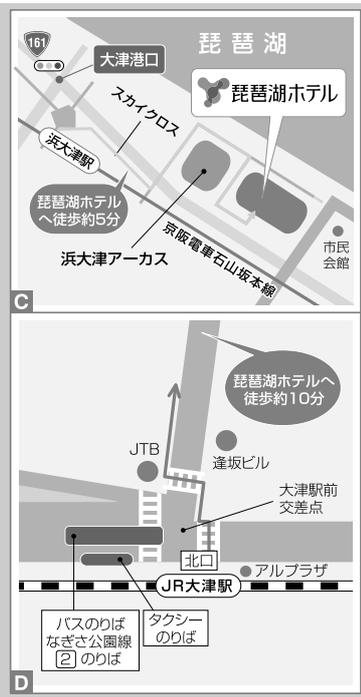
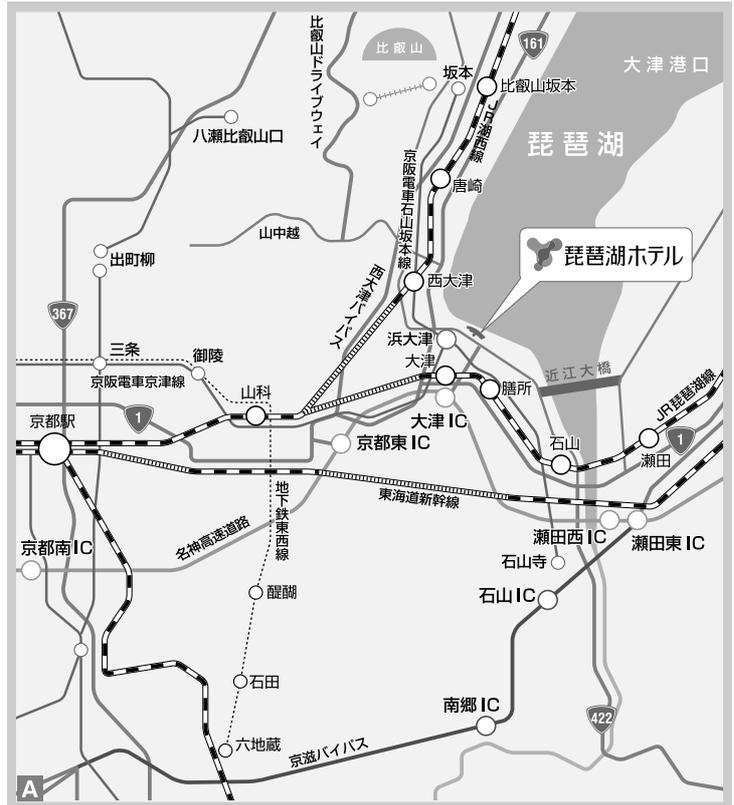
近畿圏

【大阪・兵庫・京都から JR でお越しの場合】

- ・JR 大阪駅より JR 琵琶湖線大津駅
(新快速 39分)
- ・JR 三宮駅より JR 琵琶湖線大津駅
(新快速 60分)
- ・JR 京都駅より JR 琵琶湖線大津駅 (10分)

A 京阪電車でお越しの方

- ・京阪電車淀屋橋駅より三条駅 (特急 49分)
乗り換え浜大津駅 (京津線 22分)
- ・地下鉄京都市役所前駅より京阪浜大津駅
(東西線経由 25分)



B お車でお越しの方

【一般道路】

- ・京都市内より琵琶湖ホテルまで約20分
- ・JR 大津駅より琵琶湖ホテルまで約3分

【高速道路】

- ・名神大津 IC より琵琶湖ホテルまで約5分

C D 最寄駅から琵琶湖ホテルまで

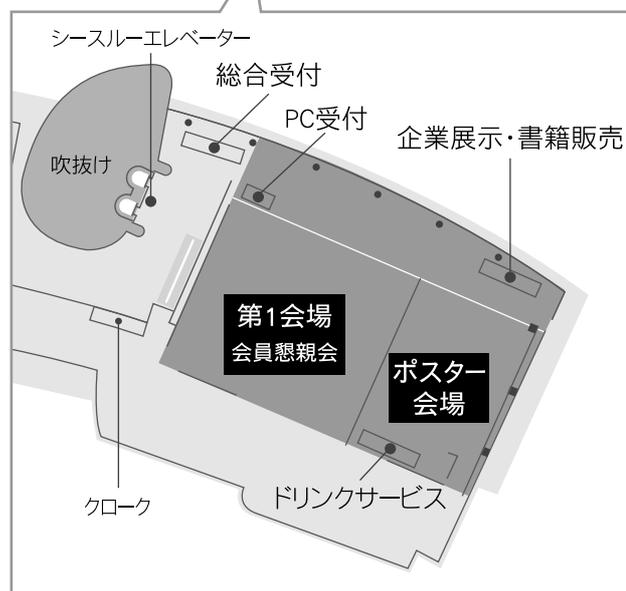
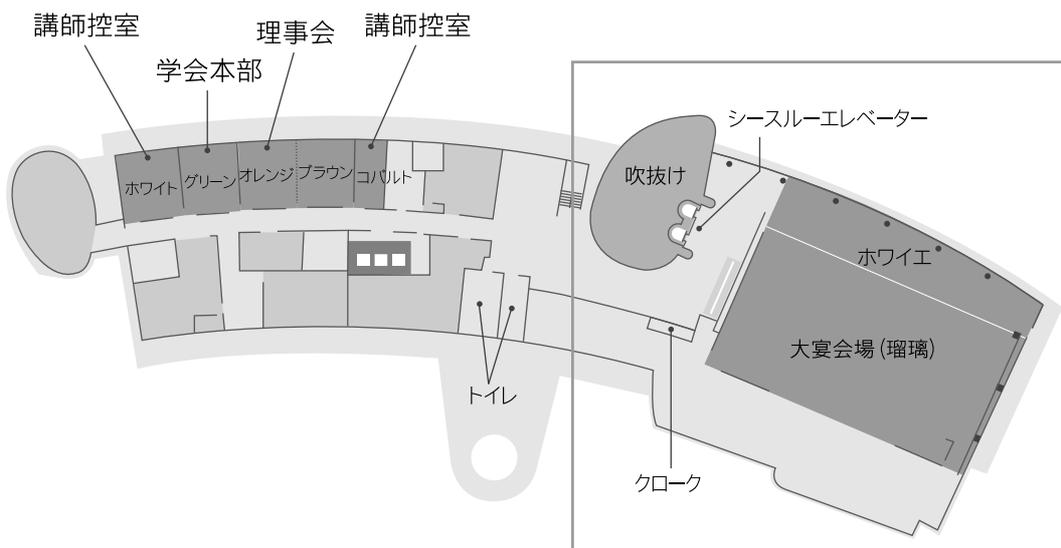
C 【京阪浜大津駅からお越しの方】

- ・徒歩約5分

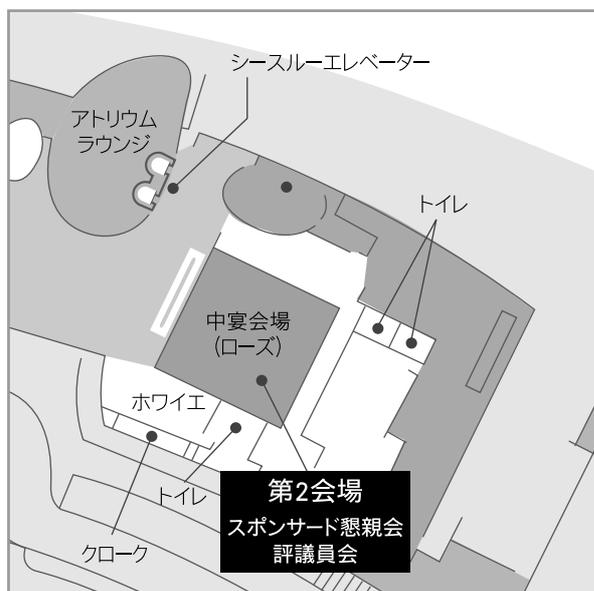
D 【JR 大津駅からお越しの方】

- ・路線バス約3分
(バスのりば なぎさ公園線②のりば)
- ・タクシー約3分
- ・JR 大津駅 (北口) より徒歩約10分

3F



2F



皆様へのお願いとお知らせ

【参加者の皆様へ】

- 1) 参加受付は、琵琶湖ホテル3階 総合受付にて行います。総合受付にて参加費 10,000 円をお支払いのうえ、ネームカード兼領収証をお受け取りください。学会期間中、会場内ではネームカードを必ずご携帯ください。
- 2) ご来場のおり、本プログラム・抄録集をご持参ください。
- 3) 日本耳鼻咽喉科認定専門医のかたは、「学術集会参加報告票」とともに「専門医証 (ID カード)」を必ずご持参くださいますようお願いいたします。参加受付の際に「学術集会参加報告票」の提出と「専門医証 (ID カード)」のご提示をお願いすることになりました。総合受付にある「専門医証 (ID カード)」受付にてお手続きください。
- 4) 会員懇親会を2月17日(金) 19:30より、第1会場(瑠璃A)にて開催いたします。皆様ご参加ください。会員懇親会費は参加費に含まれます。
- 5) 演者および共同発表者は本学会会員に限ります。非会員の方は至急入会手続きをお取りください。入会についてご不明の点は下記事務局にご連絡ください。なお、学会当日も総合受付にある学会事務局にて新入会手続きを行っております。

日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会事務局
〒602-8048 京都市上京区下立売通小川東入
中西印刷(株)NACOS 学会フォーラム内
TEL: 075-415-3661 FAX: 075-415-3662
E-mail: jiao@nacos.com

【演者の方へ 発表方法のご案内】

今学会での発表形式は下記3形式で行います。

それぞれご作成いただく発表資料や口演時間に違いがございますのでご注意ください。

1. ミニシンポジウム発表者の皆様へ

発表は Power Point による PC スライド一面のみとさせていただきます。

発表は第1会場で行い、口演時間は10分間、質疑応答時間5分間です。

2. 口演発表者の皆様へ

口演は、Power Point による PC スライド一面のみとさせていただきます。

口演は第1会場で行い、口演時間は7分間、質疑応答時間3分間です。

3. ポスター発表者の皆様へ

ポスターは下記の作成要領に沿ってお作りください。

ポスターディスカッションはポスター会場(瑠璃B)で行い、口演時間は5分間、質疑応答時間3分間です。

1. PC スライド作成要領

発表の際は演台に設置しております操作機器を使って、演者ご本人により操作をお願いいたします。オペレーターに操作を依頼希望の方は会場にて、事前にPC受付係にお伝えください。また、ご自身のPC本体をお持ち込みの場合は事前に事務局までご連絡下さい。

- (1) 発表に際しては Windows 版 Power Point でご準備の上、USB フラッシュメモリーをお持ち込みください。発表環境については後述を参照して下さい。必ず発表データを含んだ予備を持参してください。Macintosh 版 Power Point での発表を希望される方は、Macintosh PC 本体をお持ち込みの場合のみとさせていただきます。
- (2) 発表の1時間前（早朝からのセッションは30分前）までにPC受付にて、専門のPCオペレーター立ち会いのもと動作確認を行ってください。
- (3) 下記ルールに基づいたPC接続の標準環境のみをご用意いたします。表現される画面の不具合についてはすべて演者の責任となりますのでご注意ください。
- (4) PC接続は外部出力端子がD-Sub-15pinです。PCの機種によっては外部出力端子がD-Sub-15pin以外のものがございますので、必ずD-Sub-15pinで接続できるコネクタを各自ご持参ください。Macintosh PC 本体をお持ち込みの場合は必ずD-Sub-15pin 接続コネクタをご持参ください。
- (5) ご持参されるPCでの外部ディスプレイ出力が可能であることを必ずご確認ください。また、バッテリー切れを防ぐために電源アダプターをご持参ください。
- (6) 当方での予備環境について

[1] OS：Windows 7 まで

[2] アプリケーション：Windows 版 Power Point 2003・2007・2010

[3] 発表に使用できるデータ

Windows で作成した Microsoft Power Point のファイルのみとします。

画面サイズは XGA（1024×768）になります。

Mac 版 Power Point やその他のアプリケーションで作成されたデータは、受け付けませんのでご注意ください。Mac 版 Power Point で作成したファイルを Windows 版の Power Point に変換した場合、データが正確に表現できない場合があります。上記環境の PC ですべての画面が不具合なく表現されることをあらかじめご確認のうえ、完成した形でお持ちください。Macintosh PC 本体をお持ち込みの場合のみ Mac 版 Power Point での発表が可能です。

[4] フォント

Windows XP（日本語版）に標準搭載されているフォントのみ使用可能です。

日本語：MS ゴシック，MSP ゴシック，MS 明朝，MSP 明朝の4種類のみ。

英語：Times New Roman, Arial, Arial Black, Arial Narrow, Century, Century Gothic, Courier, Courier New, Georgia の9種類のみ

これ以外のフォントを使用した場合、正確に表現できない場合があります。

[5] データ容量

データの容量を、100MB（総量）までとさせていただきます。

[6] 動画について

Windows Media Player をご使用の場合のみ動画再生可能です。Power Point に動画をインサートし動作確認を行ったうえでお持ちください。Real Player や QuickTime 等 Windows Media Player 以外の動画ソフトはご使用になれません。

PC 本体をお持込にてご発表の場合は、お持ちいただいた PC 環境アプリケーションに依存いたします。

[7] 音声について

動画に音声がある場合、また、音声だけのファイルがある場合は、音声の再生が可能です。事前に PC 受付にて PC オペレーター立ち会いのもとご確認ください。

[8] メディアの持ち込み形式について

USB フラッシュメモリーのみの受付とさせていただきます。CD、MO ディスク、スマートメディア、SD カード、メモリースティック、コンパクトフラッシュ等のメディアによる受付はいたしませんのでご注意ください。不測の事態に備えて、必ずバックアップデータをお持ちいただきますようお願い申し上げます。

[9] データ名の統一について

持ち込まれるメディアには、当日発表されるデータ（完成版）以外のデータを入れないでください。また、データのファイル名には、演題番号に続けて発表者の氏名（漢字）、拡張子（.ppt）を必ずつけてください。（例 O-001 免疫太郎.ppt）

2. ポスター作成要領

ポスターのボードの大きさは縦 210 cm×横 90 cm を準備いたします。

ポスターサイズの目安は

タイトル、所属、演者名：縦 20 cm×横 70 cm

発表内容：縦 190 cm×横 90 cm 以内となります。

- (1) ポスターの掲示は、2月16日（木）14時より17日（金）10時までの間に所定の演題番号が記載されたボードに掲示ください。ポスター会場前の受付にて掲示用ピンを受け取り、所定の時間内に所定の場所に掲示して下さい。
- (2) ポスターは2月18日（土）13時40分から14時00分までの間に撤去して下さい。撤去の時間を過ぎても掲示してあるポスターは学会事務局にて処分いたします。

3. 司会・座長の先生方へ

- 1) セッション開始 10 分前に各会場へお越し下さい。
- 2) タイムテーブルに従って各セッションをお進めください。定刻通りの進行をお願いいたします。

【関連会議】

理事会	2月16日(木)	12:30～13:30	琵琶湖ホテル	オレンジ
評議員会	2月16日(木)	13:30～14:30	琵琶湖ホテル	第2会場(ローズ)
総会	2月17日(金)	13:10～13:40	琵琶湖ホテル	第1会場(瑠璃A)
記念式典	2月17日(金)	13:40～14:40	琵琶湖ホテル	第1会場(瑠璃A)

お問い合わせ先

〒520-2192 大津市瀬田月輪町

滋賀医科大学耳鼻咽喉科

TEL: 077-548-2261 FAX: 077-548-2783

E-mail: jjiao30th@4580.jp

【抄録用原稿提出のお願い(学会事務局からのお知らせ)】

本学会では、学会発表の抄録を学会誌「耳鼻咽喉科免疫アレルギー誌：30巻2号」に掲載させていただきます。ミニシンポジウム・口演・ポスター発表の皆様におかれましては、2011年12月20日(火)～2012年2月29日(水)までの後抄録登録期間中にオンライン登録をお願いいたします。なお、抄録の書式は本学会ホームページよりダウンロードできるよう準備しております。第30回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会ホームページ(<http://jjiao.umin.jp/30th/>)の「演者の方へ：後抄録登録のお願い」にアクセスし、「抄録ひな型」および「原稿作成要領」ファイルをダウンロードしてください。ダウンロードされた「抄録ひな型」ファイルに抄録を上書き入力し、原稿を作成してください。原稿作成が終わりましたら登録画面よりアップロードしてご登録下さい。

なお、本年より抄録原稿の提出はオンライン登録に変更となりました。大会当日の原稿回収は行いませんので、ご注意ください。

抄録原稿提出についてのお問い合わせ先

日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会事務局(担当：石田恵奈美)

〒602-8048 京都市上京区下立売通小川東入 中西印刷(株)内

TEL: 075-441-3155 / FAX: 075-417-2050 / E-mail: jjiao-ed@nacoss.com

第30回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会日程表
平成24年2月16日(木)

	第1会場 瑠璃A	第2会場 ローズ	理事会会場 オレンジ	ポスター会場 瑠璃B
8:00				
9:00				
10:00				
11:00				
12:00				
13:00			理事会 (12:30~13:30)	
14:00		評議員会 (13:30~14:30)		
15:00	教育研修会Ⅰ (15:00~16:00) 「アレルギーはなぜアレルギーになるのか? :Th2/IgE誘導 アジュバントとしてのアレルギーおよび黄色ブドウ球菌」 座長:原田 保 演者:高井敏明			
16:00	教育研修会Ⅱ (16:00~17:00) 「癌細胞による巧妙な免疫回避機構」 座長:岡本美孝 演者:工藤千恵			
17:00				
	グラクソ・スミスクライン国際交流基金授与式 (17:10~17:20)			
	婦国報告会 (17:20~17:50) 座長:黒野祐一 演者:山内一真			
18:00	スポンサードレクチャー (17:50~18:50) 「気道粘膜におけるTh2免疫の機序と上皮の役割」 座長:川内秀之 演者:紀太博仁			ポスター掲示
19:00				
20:00		スポンサード懇親会 (19:00~20:30)		
21:00				

第30回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会日程表
平成24年2月17日(金)

	第1会場 瑠璃A	第2会場 ローズ	ポスター会場 瑠璃B						
8:00	開会の辞(8:00~8:05)								
9:00	口演1:鼻副鼻腔基礎 (8:05~8:55) O-1~O-5		ポスター掲示						
	口演2:免疫療法 (8:55~9:25) O-6~O-8								
	口演3:免疫応答 (9:25~10:05) O-9~O-12								
	口演4:好酸球性炎症 (10:05~10:45) O-13~O-16								
	口演5:アレルギー基礎 I (10:45~11:15) O-17~O-19								
11:00	ミニシンポジウム:免疫アレルギー学の最前線 (11:15~12:00) MS-1~MS-3		ポスター展示						
12:00									
13:00	ランチョンセミナー1 (12:10~13:10) 「好酸球性中耳炎・副鼻腔炎の外来診療」 座長:竹中洋 1.「好酸球性中耳炎の外来診療」 演者:飯野ゆき子 2.「好酸球性副鼻腔炎の外来診療—術前後の処置から重症アレルギー、喘息合併例の治療まで—」 演者:朝子幹也	ランチョンセミナー2 (12:10~13:10) 「小児アレルギー疾患」 座長:今野昭義 1.「アレルギー性鼻炎とその病態」 演者:太田伸男 2.「食物アレルギーと免疫療法」 演者:栗原和幸							
	総会 (13:10~13:40)								
14:00	第30回耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会記念式典 (13:40~14:40) 司会:黒野祐一、清水猛史 1.「日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会の歴史を振り返って」 演者:黒野祐一 2.「Current and Future of Allergy and Immunology: A global perspective」 演者:Ruby Pawankar								
15:00	口演6:自己免疫疾患 (14:40~15:30) O-20~O-24								
	口演7:アレルギー疫学 (15:30~16:00) O-25~O-27								
16:00	口演8:花粉症 I (16:00~16:30) O-28~O-30								
17:00	特別講演(スポンサーDセミナー) (16:40~17:40) 「好酸球性副鼻腔炎と気管支喘息 —アラキドン酸代謝物研究の新しい展開—」 座長:黒野祐一 演者:谷口正実								
18:00							ポスター1 アレルギー基礎 (17:50~18:40) P-1~P-6	ポスター3 アレルギー臨床II (17:50~18:30) P-12~P-16	ポスター5 鼻副鼻腔・ 好酸球性炎症 (17:50~19:02) P-22~P-30
19:00			ポスター2 抗ヒスタミン薬・ アレルギー臨床I (18:40~19:20) P-7~P-11	ポスター4 アレルギー臨床III (18:30~19:10) P-17~P-21		ポスター7 内耳・中耳・ IgG4関連疾患 (18:22~19:18) P-35~P-41			
20:00	会員懇親会 (19:30~21:00)								
21:00									

第30回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会日程表
平成24年2月18日(土)

	第1会場 瑠璃A	第2会場 ローズ	ポスター会場 瑠璃B			
7:00						
8:00	<p>モーニング教育セミナー (7:30~8:30) 座長:竹内万彦</p> <p>1.「アレルギー性鼻炎に対する手術療法の実際」 演者:鈴木幹男 2.「アレルギー性鼻炎に対する免疫療法の実際」 演者:岡野光博</p>					
9:00	<p>教育セミナー(8:30~9:00) 「これから研究を始める若い先生方に伝えたいこと」 座長:坂倉康夫 演者:清水猛史</p>					
	<p>口演9:花粉症Ⅱ (9:00~9:40) O-31~O-34</p>					
10:00	<p>口演10:アレルギー基礎Ⅱ (9:40~10:20) O-35~O-38</p>		ポスター展示			
	<p>口演11:腫瘍 (10:20~11:00) O-39~O-42</p>					
11:00	<p>口演12:扁桃・鼻副鼻腔 (11:00~11:30) O-43~O-45</p>					
12:00			<p>ポスター8 アレルギー疫学 (11:35~12:31) P-42~P-48</p>	<p>ポスター9 アレルギー臨床Ⅳ (11:35~12:23) P-49~P-54</p>	<p>ポスター10 鼻副鼻腔基礎 (11:35~12:31) P-55~P-61</p>	<p>ポスター11 扁桃・症例 (11:35~12:23) P-62~P-67</p>
13:00	<p>ランチョンセミナー3 (12:40~13:40) 「眠りとパフォーマンス」 座長:大久保公裕 演者:内村直尚</p>		ポスター撤去			
	<p>閉会の辞(13:40~13:50)</p>					
14:00						
15:00						
16:00						
17:00						
18:00						
19:00						
20:00						

第30回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会

(および教育研修会) 演題予定

教育研修会Ⅰ 第1会場

2月16日(木) 15:00～16:00

「アレルギーはなぜアレルギーになるのか? : Th2/IgE 誘導アジュバントとしてのアレルギーおよび黄色ブドウ球菌」

演者: 高井 敏朗 (順天堂大学医学部 アトピー疾患研究センター)

座長: 原田 保 (川崎医科大学)

教育研修会Ⅱ 第1会場

2月16日(木) 16:00～17:00

「癌細胞による巧妙な免疫回避機構」

演者: 工藤 千恵 (慶應義塾大学医学部 先端医科学研究所)

座長: 岡本 美孝 (千葉大学)

グラクソ・スミスクライン国際交流基金授与式 第1会場

2月16日(木) 17:10～17:20

帰国報告会 第1会場

2月16日(木) 17:20～17:50

「ガンマヘルペスウイルスの感染相転移に対する Toll 様受容体刺激効果」

演者: 山内 一真 (社会保険紀南病院)

座長: 黒野 祐一 (日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会 理事長)

スポンサードレクチャー 第1会場

2月16日(木) 17:50～18:50

「気道粘膜における Th2 免疫の機序と上皮の役割」

演者：紀太 博仁 (米国メイヨークリニック アレルギー免疫部門)

座長：川内 秀之 (島根大学)

ミニシンポジウム：免疫アレルギー学の最前線 第1会場

2月17日(金) 11:15～12:00

MS-1 「プロテアーゼは鼻粘膜上皮細胞において PAR-2 受容体を介して
IL-25 産生を誘導する」

演者：神前 英明 (滋賀医科大学)

MS-2 「アレルギー性鼻炎発症後における siRNA 導入樹状細胞の治療効果」

演者：鈴木 元彦 (名古屋市立大学)

MS-3 「好酸球はリンパ球非存在下でも IFN γ を介して気道炎症を惹起する」

演者：神田 晃 (関西医科大学)

座長：荻野 敏 (大阪大学), 武田 憲昭 (徳島大学)

ランチオンセミナー1 第1会場

2月17日(金) 12:10～13:10

「好酸球性中耳炎・副鼻腔炎の外来診療」

LS1-1 「好酸球性中耳炎の外来診療」

演者：飯野ゆき子 (自治医科大学附属さいたま医療センター)

LS1-2 「好酸球性副鼻腔炎の外来診察

—術前後の処置から重症鼻アレルギー、喘息合併例の治療まで—」

演者：朝子 幹也 (関西医科大学)

座長：竹中 洋 (大阪医科大学)

ランチオンセミナー2 第2会場

2月17日(金) 12:10～13:10

「小児アレルギー疾患」

LS2-1 「アレルギー性鼻炎とその病態」

演者：太田 伸男 (山形大学)

LS2-2 「食物アレルギーと免疫療法」

演者：栗原 和幸 (神奈川県立こども医療センター アレルギー科)

座長：今野 昭義 (脳神経疾患研究所附属南東北病院)

第30回耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会記念式典 第1会場

2月17日(金) 13:40～14:40

1. 「日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会の歴史を振り返って」

演者：黒野 祐一 (日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会 理事長)

2. 「Current and Future of Allergy and Immunology: A global perspective」

演者：Pawankar Ruby (世界アレルギー機構 理事長)

司会：黒野 祐一 (日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会 理事長)

清水 猛史 (第30回大会 会長)

特別講演 (スポンサードセミナー) 第1会場

2月17日(金) 16:40～17:40

「好酸球性副鼻腔炎と気管支喘息—アラキドン酸代謝研究の新しい展開—」

演者：谷口 正実 (国立病院機構相模原病院 臨床研究センター)

座長：黒野 祐一 (鹿児島大学)

モーニング教育セミナー 第1会場

2月18日(土) 7:30～8:30

1. 「アレルギー性鼻炎に対する手術療法の実際」

演者：鈴木 幹男 (琉球大学)

2. 「アレルギー性鼻炎に対する免疫療法の実際」

演者：岡野 光博 (岡山大学)

座長：竹内 万彦 (三重大学)

教育セミナー 第1会場

2月18日(土) 8:30～9:00

「これから研究を始める若い先生方に伝えたいこと」

演者：清水 猛史 (滋賀医科大学)

座長：坂倉 康夫 (鈴鹿回生病院)

ランチョンセミナー3 第1会場

2月18日(土) 12:40～13:40

「眠りとパフォーマンス」

演者：内村 直尚 (久留米大学医学部 神経精神医学講座)

座長：大久保公裕 (日本医科大学)

2月17日(金) 8:05～8:55

鼻副鼻腔基礎

第1会場

座長：洲崎春海(昭和大学), 池田勝久(順天堂大学)

O-1 ヒト気道上皮でのムチン遺伝子発現に対するIL-31の影響

石永 一, 竹内 万彦

三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

O-2 NKT細胞による上気道免疫応答の解析

梅本 真吾, 児玉 悟, 野田 謙二, 鈴木 正志

大分大学医学部 耳鼻咽喉科

O-3 慢性副鼻腔炎におけるIL-18の放出メカニズムに関する検討

牧原靖一郎^{1,2}, 岡野 光博¹, 檜垣 貴哉¹, 假谷 伸¹, 春名 威範^{1,3},
宮武 智実¹, 平井 悠¹, 西崎 和則¹

¹岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科学

²香川労災病院 耳鼻咽喉科

³姫路聖マリア病院 耳鼻咽喉科

O-4 慢性副鼻腔炎における黄色ブドウ球菌αトキシンによる炎症調節作用

春名 威範¹, 岡野 光博², 檜垣 貴哉², 宮武 智実², 牧原靖一郎²,
假谷 伸², 西崎 和則²

¹姫路聖マリア病院 耳鼻咽喉科

²岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科学

O-5 ヒト嗅上皮由来構築細胞からのHGF産生と再生医療の可能性

山田武千代, 山本 英之, 窪 誠太, 坂下 雅文, 鈴木 弟, 藤枝 重治

福井大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

2月17日(金) 8:55~9:25 免疫療法
座長：榎本雅夫 (NPO 日本健康増進支援機構)

第1会場

O-6 スギ抗原特異的免疫療法による果物抗原に対する影響

犬尾 千聡
藤田保健衛生大学 小児科

O-7 舌下崩壊錠乳酸菌タブレットにおけるスギ舌下免疫療法へのアジュバント効果
およびスギ花粉症予備軍への予防効果の検討

稲嶺 絢子, 米倉 修二, 櫻井 大樹, 櫻井 利興, 山本陸三郎, 岡本 美孝
千葉大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科

O-8 スギ花粉症の舌下免疫療法～我々の6年間の治療経験から～

湯田 厚司, 小川由起子
ゆたクリニック

2月17日(金) 9:25~10:05 免疫応答
座長：増山敬祐 (山梨大学), 鈴木正志 (大分大学)

第1会場

O-9 可溶性カチオン化ホスホリルコリンによる舌下・経鼻免疫応答の誘導

早水 佳子, 永野 広海, 宮下 圭一, 馬越 瑞夫, 黒野 祐一
鹿児島大学医歯学総合研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

O-10 α -GalCer-Ag DC の口腔粘膜下投与におけるアレルギー性鼻炎の抑制機序の解明

櫻井 利興, 稲嶺 絢子, 櫻井 大樹, 飯沼 智久, 米倉 修二, 山本陸三郎,
岡本 美孝
千葉大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉・頭頸部腫瘍学

O-11 スギ花粉症に対する経口免疫寛容剤 (スギ抗原-ガラクトマンナン複合体) を
用いた減感作治療における免疫学的検討

村上 大輔¹, 久保 和彦¹, 江島 正義¹, 齊藤 章², 加藤 昭夫³, 小宗 静男¹
¹九州大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科
²和興フィルタテクノロジー株式会社 バイオ事業推進本部
³山口大学農学部

O-12 ガレノキサシンの免疫修飾作用に関する研究

林 正樹, 玉川 俊次, 保富 宗城, 山中 昇
和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科

2月17日(金) 10:05～10:45 好酸球性炎症 第1会場
座長：飯野ゆき子(自治医科大学附属さいたま医療センター), 平川勝洋(広島大学)

O-13 好酸球性中耳炎モデルの作成の試み

西澤 尚徳, 松原 篤, 高畑 淳子, 新川 秀一
弘前大学医学部 耳鼻咽喉科学教室

O-14 鼻茸におけるCCR3の発現

浅香 力, 本田 耕平, 伊藤 永子, 浅香ナカリン, 石川 和夫
秋田大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

O-15 好酸球性副鼻腔炎由来鼻粘膜におけるVEGF発現の検討

大堀純一郎, 吉福 孝介, 原田みずえ, 黒野 祐一
鹿児島大学大学院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O-16 気道上皮細胞と好酸球の相互作用による粘液・サイトカイン分泌

清水 志乃, 神前 英明, 清水 猛史
滋賀医科大学医学部 耳鼻咽喉科

2月17日(金) 10:45～11:15 アレルギー基礎I 第1会場
座長：藤枝重治(福井大学)

O-17 ヒト気道上皮細胞におけるIL-33 Receptor (ST2)の発現と制御

瀬野 悟史^{1,2}, 紀太 博仁², 清水 猛史¹

¹滋賀医科大学医学部 耳鼻咽喉科

²米国メイヨークリニック アレルギー免疫部門

O-18 スギ・ヒノキ花粉症における IL-31 産生の制御機構に関する検討

岡野 光博¹, 檜垣 貴哉¹, 牧原靖一郎^{1,2}, 假谷 伸¹, 春名 威範^{1,3},
宮武 智実¹, 平井 悠¹, 西崎 和則¹

¹岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科学

²香川労災病院 耳鼻咽喉科

³姫路聖マリア病院 耳鼻咽喉科

O-19 ヒト鼻粘膜における CysLT2 受容体の発現と局在一ウエスタンプロット法と免疫組織化学による解析

白崎 英明, 才川 悦子, 菊池めぐみ, 氷見 徹夫

札幌医科大学医学部 耳鼻咽喉科

2月17日(金) 14:40～15:30 自己免疫疾患

第1会場

座長：氷見徹夫（札幌医科大学），山下裕司（山口大学）

O-20 IgG4 関連疾患の鼻腔病変における組織学的検討

鈴木 正宣, 中丸 裕爾, 赤澤 茂, 水町 貴論, 前田 昌紀, 高木 大,
福田 諭

北海道大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科頭頸部外科学分野

O-21 IgG4 関連疾患の合併症に関する検討

倉上 和也¹, 太田 伸男¹, 石田 晃弘¹, 稲村 和俊², 鈴木 祐輔¹, 古川 孝俊¹,
欠畑 誠治¹

¹山形大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座

²山形県立河北病院 耳鼻咽喉科

O-22 IgG4 関連硬化性疾患患者の Th1, Th2, Tc1, Tc2 細胞および IL-17 の検討

太田 伸男¹, 倉上 和也¹, 牧原靖一郎², 岡野 光博², 石田 晃弘¹,
鈴木 祐輔¹, 欠畑 誠治¹

¹山形大学医学部 耳鼻咽喉頭頸部外科学

²岡山大学医学部 耳鼻咽喉頭頸部外科学

O-23 ヒストンアセチル化がウエゲナー肉芽腫症にもたらす影響

高木 大, 中丸 裕爾, 鈴木 正信, 福田 諭

北海道大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科頭頸部外科学分野

O-24 ステロイド抵抗性内耳自己免疫病 95 症例の 2 年後治療成績

富山 俊一¹, 斎藤 明彦¹, 増野 聡¹, 草間 薫², 国友万由美³

¹日本医科大学多摩永山病院 耳鼻咽喉科

²日本医科大学付属病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科

³大宮中央総合病院 耳鼻咽喉科

2月17日(金) 15:30～16:00 アレルギー疫学

第1会場

座長：内藤健晴（藤田保健衛生大学）

O-25 アレルギー性鼻炎の長期予後に関する検討（2005年と2011年の比較）

米倉 修二, 山本陸三朗, 櫻井 利興, 飯沼 智久, 茶藪 英明, 櫻井 大樹,
花澤 豊行, 岡本 美孝

千葉大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学

O-26 乳幼児における吸入抗原感作および鼻汁中の好酸球誘導と鼻腔細菌叢との関係
（衛生仮説は本当？）

大澤 陽子^{1,2}, 小嶋 章弘^{1,2}, 徳永 貴弘², 藤枝 重治²

¹公立丹南病院 耳鼻咽喉科

²福井大学医学部 耳鼻咽喉科学教室

O-27 和歌山県における学童のアレルギー疫学調査

榎本 雅夫¹, 古川 福実², 中川 武正³

¹NPO 日本健康増進支援機構

²和歌山医大 皮膚科

³白浜町国民健康保険直営 川添診療所

2月17日(金) 16:00～16:30 花粉症 I

第1会場

座長：友田幸一（関西医科大学）

O-28 花粉飛散室でのヒノキ花粉曝露による症状発現の検討

山本陸三朗¹, 櫻井 大樹¹, 米倉 修二¹, 稲嶺 絢子¹, 櫻井 利興¹,
飯沼 智久¹, 岡本 美孝¹, 安枝 浩²

¹千葉大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学教室

²国立病院機構相模原病院 臨床研究センター

O-29 OHIO Chamber における小児スギ花粉症患者の評価可能性の検討

橋口 一弘^{1,2}, 若林健一郎³, 神崎 晶⁴, 末松 潔親², 後藤 穰⁵,
大久保 公裕⁵

¹ふたばクリニック

²左門町クリニック

³北里研究所病院 耳鼻咽喉科

⁴慶應義塾大学 耳鼻咽喉科

⁵日本医科大学 耳鼻咽喉科

O-30 スギ花粉症に伴う日中の眠気および労働生産性低下に対するプラシルカストによる初期療法の有用性

青井 典明, 森倉 一郎, 清水 保彦, 田村優希江, 川内 秀之
島根大学医学部 耳鼻咽喉科

一般ポスター

2月17日(金) 17:50~18:40 アレルギー基礎 ポスター会場
座長: 鈴木秀明(産業医科大学), 岡野光博(岡山大学)

P-1 鼻洗浄液由来細胞の comet assay による遺伝子損傷の程度の評価法の検討

高橋 裕一, 太田 伸男, 鈴木 祐輔, 欠畑 誠治

山形大学医学部情報構造統御学講座 耳鼻咽喉科頭頸部外科学

P-2 GATA-3 に会合する新規分子 ZNF143 と Th2 サイトカインの発現解析

若杉 哲郎, 柴田 美雅, ゲェン カックホン, 鈴木 秀明

産業医科大学医学部 耳鼻咽喉科学

P-3 好酸球性副鼻腔炎モデルマウスにおけるデキサメタゾンシペシル酸エステル
作用

井上 直己, 橋本未樹子, 景山 潔人, 伊藤 直, 小寺 喬, 重岡 晴代,
上田 誠

日本新薬株式会社研究開発本部 創薬研究所

P-4 鼻粘膜の免疫学的特性：経口免疫寛容との比較において

瀧沢 麻子¹, 竹内 修¹, 山田 高也², 橋口 一弘³, 鈴木 幸男¹

¹北里大学北里研究所病院 研究部

²島根大学総合科学研究支援センター 実験動物分野

³ふたばクリニック

P-5 IL-33 投与による Th2 型自然免疫モデルマウスにおける鼻粘膜の反応と
デキサメタゾンの抑制効果

戸嶋 一郎, 神前 英明, 小河 孝夫, 清水 志乃, 清水 猛史

滋賀医科大学医学部 耳鼻咽喉科

P-6 ブタクサ花粉特異的アレルギー性鼻炎モデルマウスにおける
マスト細胞／好塩基球と IL-33 の病因的役割

蒯拔 陽子¹, 安田 誠¹, 中西 憲司², 善本 知広³, 久 育男¹

¹京都府立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

²兵庫医科大学 免疫学・医動物学

³兵庫医科大学先端医学研究所 アレルギー疾患研究部門

2月17日（金） 18:40～19:20 抗ヒスタミン薬・アレルギー臨床 I ポスター会場
座長：久保伸夫（大阪歯科大学）

P-7 抗ヒスタミン薬の CD14 陽性細胞からの Th2 T 細胞遊走因子産生抑制作用

庄司 育央¹, 浅野 和仁², 金井 憲一³, 古田 厚子¹, 平野康次郎¹, 洲崎 春海¹

¹昭和大学医学部 耳鼻咽喉科学教室

²昭和大学保健医療学部 生理学教室

³昭和大学藤が丘病院 耳鼻咽喉科

P-8 チオレドキシシン産生に及ぼす抗ヒスタミン薬の効果

古田 厚子¹, 浅野 和仁², 洲崎 春海¹

¹昭和大学医学部 耳鼻咽喉科学教室

²昭和大学保健医療学部 生理学研究室

P-9 当科アレルギー外来臨床統計 ―皮下免疫療法 of 患者動向―

山西 貴大, 石井 裕貴, 増山 敬祐

山梨大学医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科

P-10 小児に対する急速法による抗原特異的免疫療法

犬尾 千聡

藤田保健衛生大学 小児科

P-11 スギ花粉症を合併したアトピー性皮膚炎患者の労働生産性

— 2010年・2011年の比較—

津田菜穂子^{1,2}, 塩崎 由梨¹, 鈴木 裕史¹, 荻野 敏¹, 長野 拓三²

¹大阪大学医学系研究科 保健学専攻

²長野皮膚科医院

2月17日(金) 17:50～18:30 アレルギー臨床Ⅱ

ポスター会場

座長：阪上雅史(兵庫医科大学)

P-12 通年性アレルギー性鼻炎に対するベボタスチンベシル酸塩の効果

— WPAI-ASを用いた検討—

松原 篤, 高畑 淳子, 西澤 尚徳, 新川 秀一

弘前大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科学講座

P-13 スギ花粉症の初期療法における第2世代抗ヒスタミン薬の投与方法と臨床効果に関する検討

北村 剛一, 大塚 康司, 清水 雅明, 鈴木 衛

東京医科大学 耳鼻咽喉科学講座

P-14 スギ花粉症におけるレボセチリジン塩酸塩とセチリジン塩酸塩の臨床効果の比較

中村 善久, 横田 誠, 鈴木 元彦, 村上 信五

名古屋市立大学

P-15 スギ花粉症に対する第2世代抗ヒスタミン薬の初期治療および花粉飛散期の増量効果についての検討

清水 雅明, 北村 剛一, 大塚 康司, 鈴木 衛

東京医科大学 耳鼻咽喉科学講座

P-16 2011年スギ・ヒノキ科花粉症患者における患者ニーズを考慮した
第2世代抗ヒスタミン薬の薬剤選択と患者満足度に関する調査

寺田 哲也, 柚木 歩, 東野 正明, 河田 了

大阪医科大学 耳鼻咽喉科

2月17日(金) 18:30~19:10

アレルギー臨床Ⅲ

ポスター会場

座長: 竹内裕美 (鳥取大学)

P-17 プランルカスト, ステロイド点鼻薬を併用した初期療法 (第2報)

菅原 一真, 御厨 剛史, 橋本 誠, 原 浩貴, 山下 裕司

山口大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科学分野

P-18 スギ花粉大量飛散年のスギ花粉症患者におけるオロパタジン塩酸塩と

プランルカスト水和物の治療効果と睡眠・日常生活への影響

鈴木 祐輔¹, 太田 伸男¹, 高橋 裕一¹, 欠畑 誠治¹, 大久保公裕²

¹山形大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座

²日本医科大学 耳鼻咽喉科

P-19 プランルカストによるスギ花粉症の初期療法の有効性

兵 行義¹, 原田 保¹, 荻野 敏², 濱本 真一¹, 福辻 賢治¹, 増田 勝己³

¹川崎医科大学 耳鼻咽喉科

²大阪大学大学院医学系研究科 保健学科

³赤穂中央病院 耳鼻咽喉科

P-20 2011年度スギヒノキ花粉症患者実態調査とプランルカスト初期療法の有用性に

ついて —黄砂は花粉症症状に影響するか—

濱田 聡子¹, 朝子 幹也², 河本 光平³, 大岡 久司², 高田 洋平², 友田 幸一²

¹星ヶ丘厚生年金病院 耳鼻咽喉科

²関西医科大学附属枚方病院 耳鼻咽喉科

³関西医科大学附属香里病院 耳鼻咽喉科

P-21 季節性アレルギー性鼻炎に対するプランルカスト水和物の有用性

村嶋 智明, 伊藤 周史, 内藤 健晴

藤田保健衛生大学医学部 耳鼻咽喉科学教室

- P-22 鼻中隔矯正術および下鼻甲介手術を併用した症例の術後成績
児島 雄介¹, 都築 建三¹, 岡 秀樹¹, 竹林 宏記², 阪上 雅史¹
¹兵庫医科大学 耳鼻咽喉科
²大阪厚生年金病院
- P-23 鼻茸を伴う慢性鼻副鼻腔炎の分類と臨床像の検討
塩沢 晃人, 池田 勝久
順天堂大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座
- P-24 気管支喘息を合併した慢性副鼻腔炎の検討
岡 秀樹, 都築 建三, 児島 雄介, 阪上 雅史
兵庫医科大学 耳鼻咽喉科学
- P-25 喘息に伴う慢性副鼻腔炎症例における内視鏡下副鼻腔手術前後のQOL評価
福島 慶, 森実 理恵, 竹内 裕美, 北野 博也
鳥取大学医学部感覚運動医学講座 耳鼻咽喉頭頸部外科学分野
- P-26 鼻茸を伴う慢性鼻副鼻腔炎の感染因子におけるPCR解析の検討
廣津 幹夫, 小野 倫嗣, 塩沢 晃人, 楠 威志, 池田 勝久
順天堂大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座
- P-27 好酸球性副鼻腔炎のポリープ中IgE陽性細胞の増加に関する検討
馬場信太郎¹, 近藤 健二¹, 鈴川 佳吾¹, 鈴川 真穂², 大田 健², 山嵜 達也¹
¹東京大学 耳鼻咽喉科聴覚音声外科
²帝京大学 呼吸器・アレルギー内科
- P-28 好酸球性副鼻腔炎におけるマクロファージとMUC5ACおよびCu/Zn-SODとの
関連についての検討
小野 倫嗣, 楠 威志, 池田 勝久
順天堂大学医学部附属順天堂医院 耳鼻咽喉・頭頸科

P-29 環境微生物由来糖鎖分解酵素 Xylanase は Protease Activated Receptor-2 を介し
ヒト分離好酸球の活性化および脱顆粒を誘導する

松脇 由典¹, ローレンス クリストファー², 紀太 博仁³

¹東京慈恵会医科大学医学部 耳鼻咽喉科

²Virginia Bioinformatics Institute, Blacksburg, VA

³Mayo Clinic Rochester, Rochester, MN

P-30 抗 IgE 抗体（オマリズマブ）の好酸球性中耳炎、副鼻腔炎への効果

金沢 弘美, 吉田 尚弘, 飯野ゆき子

自治医科大学さいたま医療センター 耳鼻咽喉科

2月17日（金） 17:50～18:22 腫瘍

ポスター会場

座長：竹野幸夫（広島大学）

P-31 Activation induced cytidine deaminase (AID) の口腔癌における発現：第二報

中西 庸介, 近藤 悟, 脇坂 尚宏, 吉崎 智一

金沢大学医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科

P-32 鼻副鼻腔内反性乳頭腫における Bone morphogenic protein の発現

児玉 悟, 能美 希, 梅本 真吾, 鈴木 正志

大分大学医学部 耳鼻咽喉科

P-33 上咽頭癌における EBV-LMP1 抗原提示能に関する基礎的研究

脇坂 尚宏, 近藤 悟, 吉崎 智一

金沢大学附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

P-34 鼻性NK/T細胞リンパ腫における EB ウイルス microRNA の発現

岸部 幹, 駒林 優樹, 長門 利純, 高原 幹, 林 達哉, 原渕 保明

旭川医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

P-35 中耳局所炎症に対する頸部リンパ節および全身免疫応答の解析

平野 隆, 児玉 悟, 森山 宗仁, 鈴木 正志

大分大学医学部 耳鼻咽喉科

P-36 内耳におけるマクロファージ遊走阻止因子の発現と機能の検討

平井 悠, 假谷 伸, 岡野 光博, 檜垣 貴哉, 牧原靖一郎, 西崎 和則

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科学

P-37 突発性難聴・メニエール病におけるアクアポリン4,5の遺伝子多型の検討

寺西 正明, 中島 務

名古屋大学大学院医学系研究科 頭頸部・感覚器外科学耳鼻咽喉科

P-38 IgG4関連疾患にワルチン腫瘍の合併が疑われた1例

阿河 光治, 近藤 悟, 中西 清香, 吉崎 智一

金沢大学医学部 感覚運動病態学

P-39 慢性硬化性唾液腺炎とIgG4関連疾患の病態像に関する考察

中西 清香, 青木 蓉子, 近藤 悟, 吉崎 智一

金沢大学医薬保健研究域医学系 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

P-40 IgG4関連 Mikulicz 病例

長谷川昌宏, 鈴木 幹男

琉球大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科

P-41 IgG4関連硬化性疾患と Epstein-Barr virus 感染との関連性についての検討

古川 孝俊, 太田 伸男, 石田 晃弘, 倉上 和也, 欠畑 誠治

山形大学医学部 耳鼻咽喉科

一般口演

2月18日(土) 9:00~9:40

花粉症Ⅱ

第1会場

座長：原渕保明(旭川医科大学), 出島健司(京都第二赤十字病院)

O-31 スギ花粉症治療においてステロイド鼻噴霧と抗ヒスタミン薬内服の併用はステロイド単独より本当に有用か?

市村 恵一¹, 菊池 恒¹, 今吉正一郎¹, 三重野牧子²

¹自治医科大学医学部 耳鼻咽喉科

²自治医科大学情報センター 医学情報学

O-32 季節性アレルギー性鼻結膜炎患者に対する Mometasone Furoate の眼症状改善効果の検討

増野 聡¹, 後藤 穰², 村上 亮介², 大久保公裕²

¹日本医科大学多摩永山病院 耳鼻咽喉科

²日本医科大学附属病院 耳鼻咽喉科

O-33 スギ・ヒノキ花粉症に対する初期療法における点鼻ステロイド薬の有効性について：プラセボ対照二重盲検比較試験による検討

檜垣 貴哉¹, 岡野 光博¹, 牧原靖一郎¹, 假谷 伸¹, 春名 威範², 西崎 和則¹

¹岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 耳鼻咽喉頭頸部外科学

²総合病院姫路聖マリア病院 耳鼻いんこう科

O-34 スギ花粉症に対する鼻噴霧ステロイド薬の H1 受容体遺伝子発現への効果

北村 嘉章¹, 水口 博之², 福井 裕行², 武田 憲昭¹

¹徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 耳鼻咽喉科学分野

²徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 分子情報薬理学分野

2月18日(土) 9:40~10:20

アレルギー基礎Ⅱ

第1会場

座長：市村恵一(自治医科大学), 春名眞一(獨協医科大学)

O-35 スギ抗原特異的 IgE 陽性未発症者の検討

意元 義政, 藤枝 重治

福井大学医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科学

O-36 アレルギー性鼻炎における CD30 ligand の役割

淵脇 貴史¹, 森倉 一郎¹, 青井 典明¹, 吉開 泰信², 川内 秀之¹

¹ 島根大学医学部 耳鼻咽喉科学教室

² 九州大学生体防御医学研究所 感染制御学

O-37 肥満細胞の脱顆粒とサイトカイン産生に及ぼす H1 受容体拮抗薬の作用

清水香奈子, 青井 典明, 清水 保彦, 川内 秀之

島根大学医学部 耳鼻咽喉科

O-38 鼻粘膜血管におけるロイコトリエンとトロンボキサンの相互反応

菊池 恒, 市村 恵一

自治医科大学医学部 耳鼻咽喉科

2月18日(土) 10:20~11:00 腫瘍

第1会場

座長: 吉崎智一(金沢大学), 猪原秀典(大阪大学)

O-39 頭頸部癌における腫瘍免疫抑制機構の検討

櫻井 大樹, 堀中 敦史, 稲嶺 絢子, 米倉 修二, 山本隆三朗, 岡本 美孝

千葉大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学

O-40 EGFR 由来ペプチドによる CD4 陽性ヘルパー T 細胞クローンの樹立

熊井 琢美¹, 長門 利純¹, 小林 博也², 原渕 保明¹

¹ 旭川医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

² 旭川医科大学 病理学講座 免疫病理分野

O-41 頭頸部癌細胞株における microRNA200family と転移機能

玉川 俊次, Levent Beder, Mehmet Gunduz, 矢田 和也, 戸川 彰久, 保富 宗城,

田村 真司, 山中 昇

和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O-42 鼻性NK/T細胞リンパ腫における microRNA の発現と機能解析

駒林 優樹, 岸部 幹, 高原 幹, 長門 利純, 林 達哉, 原渕 保明

旭川医科大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

2月18日(土) 11:00～11:30 扁桃・鼻副鼻腔

第1会場

座長：保富宗城（和歌山県立医科大学）

O-43 IgA腎症扁桃における APRIL (A ProlifeRation-Inducing Ligand) と CXCR3 の検討

高原 幹, 駒林 優樹, 小林 祐希, 長門 利純, 岸部 幹, 原渕 保明
旭川医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O-44 感染刺激による鼻粘膜上皮バリア機能の変化のメカニズム

三輪 正人, 塩沢 晃人, 本間 博友, 斉藤 達矢, 池田 勝久
順天堂大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座

O-45 慢性鼻副鼻腔炎の治療における一酸化窒素 (NO) 濃度のモニタリングの有用性

竹野 幸夫, 野田 礼彰, 樽谷 貴之, 石野 岳志, 平川 勝洋
広島大学大学院医歯薬学総合研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

一般ポスター

2月18日(土) 11:35～12:31 アレルギー疫学

ポスター会場

座長：太田伸男（山形大学），中丸裕爾（北海道大学）

P-42 スギ花粉症患者の眼鼻以外の症状に関する検討

太田 伸男¹, 鈴木 祐輔¹, 高橋 裕一¹, 欠畑 誠治¹, 大久保公裕²
¹山形大学医学部 耳鼻咽喉頭頸部外科学
²日本医科大学 耳鼻咽喉科

P-43 スギ花粉症における鼻搔痒感など体性感覚障害の実態と治療効果

宮武 智実¹, 岡野 光博¹, 檜垣 貴哉¹, 春名 威範², 牧原靖一郎¹,
假谷 伸¹, 平井 悠¹, 西崎 和則¹
¹岡山大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科
²姫路聖マリア病院 耳鼻咽喉科

P-44 スギ花粉症未発症者におけるスギ花粉の感作に及ぼす因子の検討

坂井田 寛¹, 増田佐和子², 竹内 万彦¹

¹三重大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科

²三重病院 耳鼻咽喉科

P-45 2011年花粉症患者における点鼻薬認識度調査についての検討

川島佳代子¹, 玉城 晶子², 竹田真理子³, 岩田 伸子⁴, 有本 啓恵⁵,
松本 達始⁶, 澤田亜也子⁷, 里見真美子⁸, 奥村 新一⁸, 荻野 敏⁹

¹国家公務員共済組合連合会大手前病院 耳鼻咽喉科

²たまき耳鼻咽喉科

³丹生医院

⁴いわた耳鼻咽喉科・アレルギー科クリニック

⁵ありもと耳鼻咽喉科

⁶松本耳鼻咽喉科

⁷さわだクリニック

⁸里見耳鼻咽喉科

⁹大阪大学医学系研究科 保健学専攻

P-46 スギ花粉症に対する初期治療の有効性に関する検討

～2009年から2011年の3年間の比較～

鈴木 裕史¹, 塩崎 由梨¹, 津田菜穂子¹, 荻野 敏¹, 有本 啓恵²,
玉城 晶子², 竹田真理子², 入船 盛弘², 菊守 寛², 馬場 謙治²,
岩田 伸子², 野瀬 道弘²

¹大阪大学医学系研究科 保健学専攻

²NPO大阪アレルギー健康支援機構(OHCASS)

P-47 レセプトデータにおける春季アレルギー性鼻炎患者の受療動向

高橋 吾郎

浜松医科大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

P-48 2011年花粉症患者アンケート調査

池田賢一郎¹, 金井 憲一¹, 古田 厚子², 三邊 武幸¹, 洲崎 春海²

¹昭和大学藤が丘病院 耳鼻咽喉科

²昭和大学医学部 耳鼻咽喉科学教室

P-49 スギ花粉症初期治療におけるモメタゾンフランカルボン酸エステル(MFNS)の有用性の検討

横井 秀格^{1,2}, 田崎 京子², 春山 琢男², 永屋 恵子², 矢内 彩²,
小野 健一³, 飯田 崇⁴, 阿久津 勉⁵, 小松 信行⁶, 横井 尚子²,
飯塚 崇², 芳川 洋², 池田 勝久⁷, 甲能 直幸¹

¹杏林大学医学部 耳鼻咽喉科

²順天堂大学浦安病院 耳鼻咽喉科

³浦安耳鼻咽喉科・アレルギー科

⁴飯田耳鼻咽喉科クリニック

⁵阿久津耳鼻咽喉科医院

⁶小松耳鼻咽喉科クリニック

⁷順天堂大学医学部 耳鼻咽喉科

P-50 スギ花粉最大飛散前投与としてステロイド点鼻薬を用いた有効性

浜本 真一¹, 兵 行義¹, 原田 保¹, 福辻 賢治¹, 増田 勝巳²

¹川崎医科大学 耳鼻咽喉科

²赤穂中央病院 耳鼻咽喉科

P-51 モメタゾンフランカルボン酸エステル点鼻液のスギ花粉症に対する初期療法における有用性の検討

関根 基樹, 酒井 昭博, 飯田 政弘

東海大学 耳鼻咽喉科

P-52 デキサメタゾンシベシル酸エステルのスギ・ヒノキ花粉症に対する第2世代抗ヒスタミン薬との併用効果および患者使用印象の検討

櫻井 弘徳¹, 清水 猛史²

¹医療法人京樹会 四条烏丸耳鼻咽喉科

²滋賀医科大学医学部 耳鼻咽喉科

P-53 成人閉塞性睡眠呼吸障害に対するステロイド点鼻の効果について

酒井 あや¹, 山田 奏子¹, 梅 博久², 三輪 高喜¹

¹金沢医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

²金沢医科大学 呼吸器内科学

P-54 鼻アレルギーに対するステロイド吸入液を用いたネブライザー療法の効果

大木 幹文

東邦大学医学部 耳鼻咽喉科学第2講座

2月18日(土) 11:35~12:35 鼻副鼻腔基礎

ポスター会場

座長：三輪高喜(金沢医科大学), 野中 学(東京女子医科大学)

P-55 ヒストン脱アセチル化作用を有する SIRT1 による MMP-9 の発現調節

中丸 裕爾, 高木 大, 鈴木 正宣, 福田 諭

北海道大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野

P-56 Prevention of lung injuries by Muc1 mucin in a mouse model of repetitive *Pseudomonas* infection

梅原 毅¹, Kim K. Chul², 川内 秀之¹

¹ 島根大学医学部 耳鼻咽喉科

² テンプル大学

P-57 ErbB1/2 and tight junction proteins in nasal turbinate and polyp

グウエン カック ホン, 鈴木 秀明, 若杉 哲郎, 寶地 信介, 橋田 光一,
大淵 豊明

産業医科大学医学部 耳鼻咽喉科

P-58 ヒト鼻茸における AhR、eotaxin、TNF α の発現

久保 和彦^{1,2}, 村上 大輔¹, 小宗 静男¹

¹ 九州大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

² 千鳥橋病院 耳鼻咽喉科

P-59 慢性副鼻腔炎症例の呼吸機能と鼻汁中サイトカイン濃度の検討

假谷 伸, 岡野 光博, 檜垣 貴哉, 牧原靖一郎, 平井 悠, 西崎 和則

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科学

P-60 コレラトキシン経皮免疫による粘膜免疫応答の誘導

永野 広海, 馬越 瑞夫, 牧瀬 高穂, 早水 佳子, 宮下 圭一, 黒野 祐一

鹿児島大学

P-61 気道上皮細胞からの粘液分泌に対する EM900 の抑制作用

小河 孝夫¹, 戸嶋 一郎¹, 清水 志乃¹, 砂塚 敏明², 大村 智², 清水 猛史¹

¹滋賀医科大学医学部 耳鼻咽喉科

²北里大学北里生命科学研究所

2月18日(土) 11:35~12:23

扁桃・症例

ポスター会場

座長：村上信五(名古屋市立大学), 平林秀樹(獨協医科大学)

P-62 3歳以下の睡眠時無呼吸症候群の術後経過

森實 理恵¹, 竹内 裕美¹, 福島 慶¹, 樋上 茂², 北野 博也¹

¹鳥取大学医学部感覚運動医学講座 耳鼻咽喉・頭頸部外科分野

²ひがみ耳鼻いんこう科・いびき睡眠クリニック

P-63 口蓋扁桃組織における D- アミノ酸の発現様式

鈴木 祐輔, 太田 伸男, 高橋 裕一, 欠畑 誠治

山形大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座

P-64 難聴・ふらつきを主訴に受診した再発性多発軟骨炎例

竹澤公美子, 神前 英明, 清水 猛史

滋賀医科大学医学部 耳鼻咽喉科

P-65 手術後早期に TSS を生じた好酸球性副鼻腔炎の一症例

高橋 宏尚, 暁 清文

愛媛大学 耳鼻咽喉科

P-66 無 γ グロブリン血症に伴う耳炎性顔面神経麻痺をきたした1例

関 沙織, 我那覇 章, 鈴木 幹男

琉球大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科

P-67 眼症状を契機に診断されたNK/T細胞性リンパ腫の1症例

花田有紀子, 識名 崇, 西池 季隆, 猪原 秀典

大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学